



★大祭日程決る

九月十二日(木)〜九月十五日(日)

押上一丁目仲町会祭礼委員長

細川勝也

暑中お見舞い申し上げます。

町会の皆様には、日頃から町会活動にご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、今年も飛木稲荷神社のお祭りが近付いて参りました。本年は大祭ですが、今回は副会長並木行雄さんが大祭神輿の代表として先頭になり、役員の方々と連日打合せを行っております。また、町内のOST、婦人会、子供会、一八会の方々にも最大のご協力を頂きまして、楽しい大祭にしたいと努力しております。どうか町内の皆様方に素晴らしいお祭りが出来ませう様、皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。



13年度子供神輿

押上一丁目仲町会広報部

編集責任者 五月女 稔

第十三号

平成十四年七月三十一日

【しらとり子供会】

平成十四年度子供会会長並木副会長多賀、林と新体制になって早や三ヶ月がたちます。今年度も子供会一同力を合せて頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

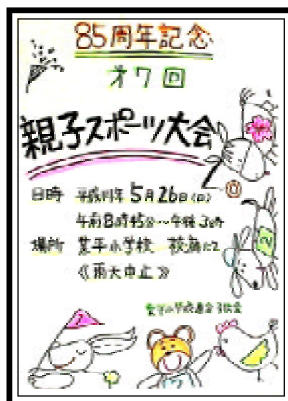
さて、私達今年度初めての大事事ともいえる『親子スポーツ大会』が五月二十六日(日)に行われました。今年の『親子スポーツ大会』は、業平小学校八十五周年の記念行事として盛大に催されました。当日は真夏を思わせるような天気で子供達も鼻やほほを日焼けしながら一生懸命声援を送っていました。

『子供会対抗リレー』普段学校の運動会では足の速い子だけリレーの選手として参加できるのが『親子スポーツ大会』では、走るこゝろが苦手な子でもだれでも参加できるのが良いところです。

『大縄跳び』という競技が初めて加わり、子供十人廻しての大人二人の構成で制限時間内に連続で何回飛べたかを競い合います。

我が子供会は、練習段階では一回か二回しか飛ぶことができませんでしたが、それが本番で七回も飛ぶことができました。大人は大

喜びでしたが、子供達は結果に対して少し不満だったようです。でも楽しい一日を過ごすことができました。



これからの子供会の活動として、夏休みは例年通り七月二十二日〜七月三十一日まで全九日間、OSTの方々と一緒に朝のラジオ体操を眠い目をこすりながら頑張ります。

八月にはボーリング大会を実行委員会を中心に計画しております。楽しく思い出多い夏休みにしたいと思えます。

また、子供会の運営において来年度から小学校自由選択制が実施されることになり学区域外の子供達が子供会に入会する場合が考えられます。「また反対の場合もありますが」業平小学校と町会と子供会が連携して同一の対応をしていきたいと思えます。これからも子供会活動にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



【婦人会バスツアー】

押一 仲婦人会

今回の婦人会旅行は、六月二日(日)日帰りバスツアーで「甲州さくらんぼ狩り食べ放題」に三十二名の参加で行ってきました。

当日は、快晴で絶好のさくらんぼ狩り日和でした。往路は高速道路がガラ空きで、「わさび漬センター」に寄ったものの予定より早く十一時前に昼食になってしまいました。みんなあまりにも早い昼食のため残した者が多かったようです。後の行程でさくらんぼ狩りがあるので残したのかも知れませぬ。

その後、甲州名物「宝石店」と「ワイン工場」見学をして、メインの「さくらんぼ狩り」です。さくらんぼは、見事に実が付いて丁度食べ頃でみんなたくさん食べていました。往路で使用した大型観光バスのエアコンが途中で効かなくなりました。そのため、急遽代替のバスが来てくれて、荷物入れ替えや参加者の乗り換えをしましたが、大変忙し思いをしましたが、これで車中が快適になり安心しました。

次の予定地は「法光寺」と「恵林寺」の参拝です。そして最後は、「ハーブ園」の見学をして、帰路につきます。見学地に寄るたびにみんな沢山のお土産を持ってバスに乗り込んでいきます。また、その度

にアイスクリーム等の食べ物を買って来たりしていました。別腹何でしょうか。帰路の高速道路が大変混雑して渋滞に巻き込まれ、バスの中では貸し切りでないためカラオケもできず大騒ぎもできなかったのですが、久しぶりにゆっくりとおしゃべりができて、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

今回の旅行は、貸切乗合バスなので、婦人会以外の方々に気を使う場面が多々ありましたが、皆様のおかげで無事に到着し、楽しい一日を過ごすことができました。



【 O S T 】

四月二日(火)墨老連のハイキング 府中の森サントリー工場、大國神社へ行きました。十二名参加お天気にも恵まれビール工場見学。お腹がすいてるところビールを飲み、フラフラ、広々とした府中の森での散策、昔の学校、旧家等あり桜は終わり、花びらがチラチラ、ポピーがとももきれ、青空の下での昼食とてもおいしいでした。何十年振りでプラネタリウムでお星様を見ました。大國神社は武蔵の国の、総社でも立派なお社でした。



四月二十六日(日) 町会と一緒に町内クリーンキャンペーンOSTより二十三名参加しました。

五月十九日(日)

OST総会。二十三名参加、引き続きいてお誕生日会をいたしました。

六月十八日(火)

五地区の演芸大会(曳舟文化センター)十名出場、お揃いのロングワンピース姿で“この広い野原いっぱい、明日があるさ”を元氣よく楽しく歌いました。“明日があるさ”はOST向きの替え歌にしました。(OST会長が司会をなさいました。)

【明日があるさ】

(すこやかチーム歌詞編)

楽しみにしている誕生日会 何時も来る人今日来ない人 どうをしたの/どうしたの

チヨット心配ネ

明日がある/明日がある/

明日があるさ

墨老連のハイキング

みんな元気で行きましよう 歩きましょう/歩きましょう

チヨットひと休み

明日がある/明日がある/

明日があるさ

シルバー時代がやってきた

みんなで楽しく輪を作り

笑顔で行こう/笑顔で行こう

毎日前向きで

明日がある/明日がある/

明日があるさ

六月二十七日(木)

墨老連主催の香りと光のハーモニ(河口湖ハーブフェスティバル)見学に行きました。バス六台でOSTは一号車でした。小雨であいにくのお天気でしたが、ホテル鐘山苑のすてきなホールでの昼食、見た目もきれいな美味しいお料理でした。一万坪のお庭も美しく、小降りなので散策しました。満開のラベンダーの中を歩き、香りに包まれ、さわやかな気分になりました。

【投稿】ナツメ餡

(石田 輝雄)

今日は前進しないらしい。北支で戦線の或る日、兵隊さん達が右往左往している。何となく眺めていると、乾燥したナツメの実を運んできた。実の大きさは五・六センチはある。何をやるのだろうか? 早速水洗いをする。適当な石を三方に積んでカマドを造る。何処からか大きな鍋を持ってくる。鍋に湯を沸かす。沸騰した頃合をみてナツメの実を全部入れる。形が無くなるまで煮込む。杓文字がわりの大きな木片で何度も何回も掻き回す。時間が経つにつれて皮は剥がれ、やがて掻き回すのさえ力がある程ネットリとしてくる。芳しい香りが漂う頃合をみて岩塩を適量投げ入れる。更にもう一度掻きまぜて火を落とす。こうし

て出来上がったのがナツメ餡 私は初めて口にしたが何ともうまい、甘くて芳しい。皮を取り除き、大きな種も除いたなら一流のナツメ餡が出来上がる事だろう。作戦が終わってから北支の市内で外出の時、良く見かけた饅頭売り、ナツメ餡の入ったのは少しく値が張ったと思う。餃子の中味にナツメが入ったのがあったが之は水餃子に多かった様に記憶している。甘くて遠い思い出である。

【環境衛生部】

(大井 政弘)

皆さん、クリーンキャンペーンという言葉をご存知でしょうか。これは毎年ゴミ0(ゼロ)の日というごろ合わせて五月三十日を中心とした日曜日に行なうことにより、我が町をゴミのないキレイな町にしようという主旨で行なわれています。今年もOSTの皆さん、町会の皆さん達が朝の八時に町会会館の前に集まり、ほうき、ちり取り、ゴミ袋などの清掃用具を持ちそれぞれ分担して清掃にあたりました。約一時間にわたって大通りや町内の植え込み、自転車置き場、町内のあらゆるゴミを分別し、かき集め、集めた量はゴミ袋に十数コにもなります。参加された皆さんはキレイになった周辺を眺めながら、すがす

がしい気分で解散しました。来年も皆さんそろって参加をお願いします。

俳句「夏の句」三席 U子

病葉や 一縷の望み 支えつつ

風青し そこここに鳥 啼き交わす

一品は 氷浮かせて 冷奴

Calendar for the year with events: 7/27 隅田川花火大会, 8/2~3 盆踊り大会(墨中地区青年会), 9/12~15 飛木稻荷神社大祭. Includes an illustration of a calligraphy brush and ink pot.

【編集後記】

台風が来て、隅田川の花火大会があり、今年もいつも通りの暑い夏です。でも、今頃に新聞を発行するはずでは無かったんですがねえ・・・。なんとなく追われてしまい、くちなしの香りにも気が付かず、今は向日葵の時期。木陰がとても心地よいのですが、周りに見かけないのが、とても残念です。次回は、祭礼も終わって涼しい頃に発行したいものです!